

循環器内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 不整脈に対するカテーテルアブレーション*の有効性および安全性に関する後向き観察研究

* “カテーテルアブレーション”とは、カテーテル（経皮的に血管の中に挿入し、心臓まで到達することができる細長い管）電極を用いて特殊な電気エネルギー（高周波エネルギー）を加え心筋組織を焼灼する治療法です。不整脈の起源に対して通電を行い、根治を目指す方法です。

[研究機関] 北海道大学病院循環器内科

[研究責任者] 横式 尚司 （循環器内科・講師）

[研究の目的] カテーテルアブレーション治療の有効性、安全性を調査するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

不整脈を有する患者さんで、平成 17 年 4 月 1 日から平成 26 年 7 月 31 日の間にカテーテルアブレーション治療を受けた方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、アブレーション施行日、内服薬、検査所見（左室駆出率、冠動脈病変など）、血液検査結果、電気生理学的所見、治療後の経過

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 横式 尚司

電話 011-706-6973・FAX 011-706-7874